令和７年度 第５回定例(８月)教育委員会議　会議録

令和７年度第５回定例教育委員会議が、令和７年８月19日(木)午後２時00分に給食センター食育研修室に招集された。

議　事　日　程

第１ 開　会　　午後１時55分開会

第２ 教育長挨拶

第３ 令和７年度第４回議事録の承認　・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・承認

第４ 教育長活動報告

第５　報告事項

報告１　令和６年度猿払村教育委員会事務事業の点検及び評価について・・・・・了承

報告２　友好都市青少年交流事業について・・・・・・・・・・・・・・・・・・・了承

第６ 審議事項

審議１　第４回定例議会（９月）上程案件について・・・・・・・・・・・・・・・・承認

・令和７年度猿払村一般会計補正予算（教育委員会関係）について

・行政報告（友好都市青少年交流事業）

・教育委員選任同意案について（村長提案）

審議２　区域外就学願について・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・承認

第７　活動計画 令和７年８月22日(金)～令和７年９月18日(木)までについて・・・・ 承認

第８　協議事項

協議１　次回教育委員会議の開催について・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・承認

第９　その他　なし

第10　閉　会

午後２時30分閉会

議事録署名委員　原本署名済

議事録作成職員　教育次長　阿部　孝好

第５回定例(８月)教育委員会議出席者名

〔出席委員〕	教育長	松浦隆史
	教育長職務代理者	桧物誠
	委員	榛澤弘章
〔出席職員〕	教育次長	阿部孝好
	教育次長補佐	長屋篤
	給食センター所長	鈴木淳司
	教育指導員	藤田淳

○阿部教育次長：時間前なんですけど、皆さんお揃いになりましたので、これより『第５回猿払村教育委員会議』を開催いたします。教育長よりご挨拶いたします。

○松浦教育長　：はい。お忙しい中、お疲れ様でございます。夏休み中の児童生徒の事故ですとか教職員の事故、違反など、これまでに教育委員会の方には聞こえてきておりませんので、長期休業の間にしかできないこと、研修ですとか旅行だとか、良い夏休みを過ごしていただいてるんじゃないかなと想像してるところです。今年の夏休み期間中なんですけども、津波注意報ですとか大雨、洪水の警報、土砂災害警戒情報など、心配な報道がありまして、これらのことに関して学校の被害ですとか、例えば、グラウンドののり面が崩れたとか雨漏りしたとか、そういうことの報告も聞こえてはいない状況なのかなっていうふうに思ってます。もし、教育委員の皆さんで、ご存じな情報がありましたら、お知らせいただければなと思ってるところでございます。昨日までの月火水とですね、わくわく学習会を実施しておりました。教育大学の学生が、猿払村に宿泊しまして村内の小学生に、運動や工作や学習を含めて対面で指導していただいたっていうところになっております。村内４小学校全てから参加されて、大学生のうち10人中７人、未来塾の講師をしていただいてる方っていうことで、子供たちとすぐ仲良くなってですね、３日間ともに、笑顔で汗をかいて、たくさん思い出を作っていただいたかなっていうふうに思ってるところです。あと、今日の夕方、夜６時からですか、生涯学習講演会がありまして、玉川大学の大豆生田先生が幼児教育に関連して講話いただくようなことになってございます。私もですね、幼児教育の仕事をちょっとしてたことがありましたので、幼児期っていうのは、人格の形成の始まり、基礎の時期っていうことで言われてまして、この時期にですね、たくさんの愛情を受けてですね、褒められて、叱られて、失敗して、応援されて、やり直して、やり遂げるってことも経験して、興味を持って、遊びを通して学ぶって、こういうことの経験が大切だっていうことを私も勉強したところでございますが、講演会から、猿払村の子育てですとか、保育、教育へのヒントを学んでですね、教育委員会の施策に活かしていきたいなっていうふうに思ってるとこでございます。定例会議の方、どうぞよろしくお願いいたします。

○阿部教育次長：はい。続きまして、『第４回議事録の承認』をいただきたいと思います。すいません、前から失礼いたします。

≪各委員署名≫

○阿部教育次長：はい。それでは、４番『活動報告』です。教育長お願いします。

○松浦教育長　：はい。では、座ったままで失礼します。資料の１番をご覧いただければと思います。７月25日から本日までの活動報告ということです。主なものだけ申し上げさせていただきます。７月25日から28日まで、友好都市

青少年交流事業で石川県内灘町に、村内の小学生、希望者ですけれども、それと引率としまして、阿部次長、長屋補佐、松谷主事が訪問をしております。子供たちはですね、様々な体験をしまして成長して帰ってきましたし、気温差がちょっと心配だったんですけども、どちらかというと参っていたのは大人の引率の皆さんだったかなというふうに思います。子どもたちは元気に過ごしていて、来年は今度受け入れっていう形で準備をすることになります。どんな体験をしていただくのがいいのかなっていうことを、こう検討していきいただければと思っております。同じくですね、25日ですけども、学校支援員さんの研修を実施しております。管理職の方の参加もありまして、支援員が担任の教員とどのように連携したらいいのかとか、支援が必要な児童にどのように指示の声がけをするといいのかなど、宗谷教育局の松島主査に来ていただきまして勉強したところでございます。続いて、7月30日、稚内市で学校経営研究会研究大会というのがございました。開会式への出席と、鬼志別小学校、高橋校長先生が提言発表をするっていうことで、それを聞いてきました。経営研究大会っていうのはですね、校長先生の学校経営の理論ですとか実践っていうのを報告し合って高め合うっていうようなところなんですけれども、高橋校長先生は、全国大会で発表するっていうことが決まっています。その前座としてプレということで発表したんですけれども、本当はですね、その日午後から元幌延町の教育委員会の教育長であった青木学校教育指導監の講話が予定されてたんですけども、その日の朝ですね、津波警報、注意報っていう日だったもんですから、学校経営研究大会の方も途中で中止となって解散っていう、そういうような形になったところです。そして、7月30、8月1日、4日、6日とスイミングスクールの実施がありました。プール送迎も行っているところであります。そして、8月4日ですけども、栃木県の鹿沼市の市議会からですね、視察訪問団を受け入れたところです。視察説明の希望が未来塾の内容だったものですから、子ども未来係の佐藤係長と阿部次長で、プレゼンテーションを作成してご説明したっていうようなところになっております。そして、先ほど挨拶でもお話したんですけど、わくわく学習会を実施しております。今週月曜日、18日からでしたけれども、今日の朝ですね、昨日までで終わっているんですけども、学生たちは長屋補佐運転のバスで稚内に送迎っていう予定になっていて、朝、ありがとうっていうことで見送りに行ったんですけども、ちょうどですね、わくわく学習会に参加した小学生が見送りに来ておりましてですね、横断幕を作って別れを惜しんでたんですけれども、その姿を見た大学生、女性の学生だったんですけど、泣いてましたね。なんかこう、感動して。なんか純粋だななんていうふうに思ってみたんですけども。未来塾の講師としても協力していただいているような学生さんたちなんですけども、いつの日か先生になって猿払村の子供たちの前で教壇に立ってもらいたいな、なんていうふうに思って見ていたところです。はい、私から報告以上になります。

○阿部教育次長：はい。続いて、5番の『報告事項』説明させていただきます。すいません、資料番号ちょっと振り忘れております。申し訳ありません。複数ページでホチキス止めした、『令和6年度猿払村教育委員会事務事業の点検及び評価について』の資料となります。一昨日、8月19日に、外部評価会議ということで、知来別の中山博一さん、そして鬼志別の小俣孝子さんを外部評価委員として委嘱しておりますが、そちらの方にこの施策についての外部評価をいただいたところです。評価の判定としましては、内部評価の通りということで受けたところなんですけども、それぞれ外部評価のこの1番右の欄のところに、それぞれ外部評価委員から見る意見ま

たは提言等をいただいて、それを記入させていただいております。結構な項目にわたってご意見いただいておりますので、こちらご覧いただければと思います。学校に直結するような部分については、何らかの形で学校の方にも伝えて、施策の反映を図っていきたいということで考えております。こちらの評価書につきましては、来月の村議会の方に提出をさせていただきたいと思います。はい。続いて、『友好都市青少年交流事業について」ということで、資料3と4ということで重複して番号を振っておりますけども、こちら来月の定例議会の方に行政報告する形のものをちょっと報告っていう形で使うためにちょっと番号重複しておりますが、まず1枚目のこの交流事業についての概要ということで、どのような行動が行われたかというところ、また内容についての所感も含めて書かせていただいたところです。で、1枚おめくりいただいて、見開きの裏面になっているところが、これ内灘町の方で作成いただいた栞になります。行程です。そして2ページ目には参加名簿ということで、猿払村からの参加者、そして内灘町の参加者ということで、このようなメンバーで交流事業を実施したということになっております。概要をざっくりとお話しさせていただきますと、7月25日は、1日ほぼ移動で終わったんですが、この歓迎夕食会、18日18時からだったんですけども、歓迎夕食会には、こちらの内灘町の名簿にある方の大部分が子供も含めて参加をいただいたところです。26日、こちらの方には内灘町の子供たちは参加はしなかったんですけども、1日かけて猿払村の子供たちを、歴史のある金沢市の名所の見学ということで、体験も含めて1日かけて盛りだくさんの内容で実施をいただいたところです。7月27日には内灘町の役場での凧作り体験、そして場所を移して凧揚げを両町村児童で実施をした後ですね、観光牧場の体験の後、こちらが私の中に1番刺さった部分なんですけども、15時からの町内被災地区視察、防災に関する学習ということで令和6年1月1日の能登半島沖地震で、町自体は能登半島に比べると津波での大きな被災ということではなかったんですけど、この西荒屋地区というところが激しい液状化現象で、道路が波打ち、家が倒壊し、学校も基礎が断裂しということで相当な被害を受けておりました。学校、この地区の小学校も、外観は見た目は被災をされてないような状況に見えたんですけども、もう内部の設備やら基礎がかなり隆起して学校が今使えていないということで、西荒屋小学校の児童は別の小学校の教室を借りて今もなお授業をしているというお話もされていたところです。この防災に関する学習は、両町村の子どもたちが実際に被災されたご家庭のお話を、当日の状況でしたりっていうのをお話いただいて、子どもたちに対して、自分たちがこのような被災をした場面にできることだったり、心構えでしたり、それをみんなで考えようというようなグループワークも実施したところです。子どもたちからの感想にも、内容がちょっと盛りだくさんでしたので、防災学習に関する感想を書いている子もいない子もいたんですけども、やはり実体験を基にしたお話は、相当心に響いたのではないかなと思っております。はい。というようなことを、この1枚目の方にもこう書かせていただいておりますが、先ほど教育長からもありましたけど、向こう34度35度ありまして、本当に外はもう灼熱だったんですけど、建物の中に入るとエアコンが効いた部屋しか逆にないぐらいの環境でしたので、温度差にちょっとこう参ってしまうような感じだったんですけども、子供たちも若干、食欲がなくて食べれませんとか、外の活動ではバスの中でちょっと休憩させてくださいっていう子も若干いたんですけども、通して完全に離脱するような子供はいなく、最後まで体調を大きく崩すことなく事業の実施ができたかなという

ところで、引率した私たち安堵しているところです。来年、予定では内灘町の子供たちを受け入れてということになろうかと思いますので、この盛りだくさんのメニューにおそらく背伸びしても全く対抗できるような素材がないので、あるものを使って、なんとか向こうの子供たちにも体験して、猿払村でのいい思いを感じていただけるような内容を考えていければなと思っているところです。はい。こちらがまず報告2ということで、少年交流事業の報告とさせていただきます。はい。これまで、今の報告事項に関して。よろしいでしょうか。一応予定としては、この内灘町との青少年交流事業なんですけども、かなり地震もあり、その前のコロナもありっていうことで、かなり予定がずれずれになってはいるんですけど、本来では友好都市提携を結ぶ猿払村と内灘町、そして姉妹都市提携を留萌管内の羽幌町と内灘町は結んでおりまして、一昨年、羽幌町が実は内灘町を訪問しております。そして、本当は、令和6年度に猿払村が内灘町を訪問して、そして内灘町が今度羽幌町に行き、その流れで、同じ行程の中で猿払村にも来てっていうことで、3年サイクルで実施をしましょうというようなことを実は3町村間で話をしていたところです。ちょうど平成30年度、榛澤さんの息子さんも参加いただいた記憶がありますが、令和元年度に内灘町の小学生が猿払村に来て、交流事業を実施したんですね。翌年から、令和2年ですね。じゃあ次は行く番だねっていうことになってから、コロナの長い諸々の中止中止の期間を経て、ようやっと再開。令和5年度に再開したんですけども、6年の地震があって、また1年空いてということで、7年の猿払村の訪問に至ったということになります。何事もなければ、また8年度に内灘町の子供たちが来て、羽幌町そして猿払村という3年の輪番で実施がされるかなというふうに考えております。それでは『審議事項』合わせて説明をさせていただきます。資料4番、すいません。4の1がないのは、この行政報告が、そのまず1つ目になるんですけども、「補正予算」いくつかあげる予定をしておりますが、まだちょっと精査中で、次回の教育委員会議の報告とさせていただきたいと思います。そして、この行政報告として、今お話ししました資料3の内容を議会の方にも報告をする予定としております。そして資料4の2をちょっとご覧いただきたいと思います。欠員となっておりました「教育委員選任同意案」、なんとか人選をしてですね、本人に承諾が得られましたので、この中ではご報告させていただきたいと思いますけども。近野由恵委員の後にですね、7、8月と欠員になっておりましたが、○○在住の○○さんという方、ご存知かどうかちょっとわかりませんが、今、○○を営まれている方になります。その選任の理由としましては、(割愛)欠員の後任の方は保護者が望ましいでしょうということと、性別に偏りがないことというところに配慮するために、女性というところで候補者を絞っていたところです。色々とこう情報を集めながら、(割愛)適任者であるということで、本人になんとか教育委員さんになっていただきたいということで打診しまして、快諾をいただきましたので、来月の定例議会に村長からの提案ということで同意案を提出して、9月おそらく9、10日になろうかと思いますが、同意案が可決されましたら、3人目の教育委員ということで選任をしたいと思っております。で、本人にも早速、その翌週に委員会議がありますのでということで、可能な限りもちろん出席しますのでということでお話は聞いておりますので、次回の会議には、同意がされましたら○○さんにも会議に参加いただく予定ということで考えております。はい。こちらが来月の定例議会の提出内容の議案となります。続いて、審議2、資料は5番になります。『区域外就学』の関係になります。こちらは内容がデリケート

なので実名は出ますけども、議事録の方は割愛しながらまとめたいと思いますので、よろしくお願いします。（割愛）区域外就学を認めてほしいということでの許可願いが上がってきたところです。一応、明確な期限はないんですけども、年度いっぱいということで、他市町村の事例も参考にしながら、小学校5年生、3年生ですので、無期限にしてしまいますと、もうこのまま2年、3年ということにやはりなりませんので、そんな場合はやはり浜鬼志別小学校へ転校というところになろうかと思うんですけども、あくまで一時的な部分を認めるということで、最大限は今年度いっぱいということで、また年度内にも住居が決まり次第区域外就学は解消するということでの打診も受けておりますので、事情を加味して区域外就学を承認をしていきたいということで提案をさせていただきたいと思います。はい。まず、審議1の議会の関係については、行政報告と村長の同意案になりますので、こちらはご了承いただきたいということで、2の区域外就学の関係についてもいかがでしょうか。（割愛）このように決定をしていきたいと考えております。よろしいでしょうか。

○委員一同　　：はい。

○阿部教育次長：はい、ありがとうございます。それでは、区域外就学関係の許可についても進めていきたいと思います。それでは『活動計画」説明させていただきます。資料6番、ご覧ください。来週8月25日から長い夏休みが終わり、2学期が開始ということになります。今年度、若干例年のスケジュールから早いんですけども、もう来年4月の人事異動に向けた各学校での当初人事異動の教育長の対象者の面接を開始することとしております。26日にはですね、宗谷教育局の市町村教育委員会訪問ということで、宗谷教育局の局長さん以下数名の方、教育委員会の取り組みについての聞き取りですとか確認をすることで訪問を受けることとなっております。8月28日にはですね、拓心中学校で部活動検討会議、今年度2回目となりますが開催する予定としております。先日、地域移行の方針というものを説明しておおむね同意を得たところなんですけども、この2回目の会議で決定をしていきたいと考えているところです。30日には、宗谷管内スポーツ少年団の剣道交流大会、こちら毎年猿払村が主で開催している大会なんですけども、今年も猿払村を会場に大会を実施いたします。9月からは、9月1日が確か防災の日ということで定められているかと思うんですけども、9月に1日防災学校ということで、9月2日知来別小学校、9月11日鬼小・浅小ということで、他の2校についても今年度の中で1日防災学校ということで実施をする予定としております。

○阿部教育次長：9月にはですね、3週にわたってこの北海道教育大学札幌校のへき地実習ということで、最初に知来別小学校、2週目には浜鬼・浅茅野、3週目には鬼志別小学校ということで、2名ないし3名の教育実習を1週間なんですけども、受け入れる予定としております。9月9日には定例議会ということで3日間の予定となっております。すいません、ちょっと前後しちゃいますけども、9月4日には小学校の修学旅行。7日には中学校の体育祭ということで行事が目白押しとなっております。次回の会議については9月18日を予定とさせていただきたいということで、8番の『協議事項』1つなので関連して説明させていただきますが、9月18日木曜日14時、場所はまた役場の会議室に戻そうかなと思ってるんですけども、桧物さんが18日は都合が悪いということで、事前に聞いていたところなんですけども、一応、○○さんが選任されたという体で、榛澤さんが問題なければ18日に使用したいなと思っておりますが、初回ちょっと揃わないのはずらした方がいいのかなと思ったりはするんですが・・。

○桧物教育長職務代理者：いいです。
○榛澤委員　　：私は大丈夫です。
○阿部教育次長：大丈夫ですか。じゃあ、18日で予定をさせていただきます。全体を通して、質疑受けたいと思いますが、いかがでしょうか。
○阿部教育次長：よろしいですか。
○委員一同　　：はい。
○阿部教育次長：はい。それでは、もし今夜予定がなければ、講演会にもご参加いただければということ。もし何もなければ。はい。ぜひ顔出していただければと思います。終わってよろしいですか。
○委員一同　　：はい。
○阿部教育次長：はい。それでは。会議閉じさせていただきます。ありがとうございました。

≪終了≫